

編集後記

今年の4月に信濃川水系土地改良調査管理事務所に異動してきて、早いものでそろそろ1年が経とうとしております。私の出身は石川県ですが、前任地は東京でしたので、久しぶりの日本海側の気候に翻弄される日々が続いております。

新潟で暮らすのは初めてですが、同じ北陸地方とはいえ、地元とは違いを感じる事が多く、特に日本海から吹き付けられる風の強さには大いに驚かされました。

話は変わりますが、私は鉄道に乗るのが趣味でして、新潟に来てからもいくつか観光列車に乗りました。その中でも新津から福島県の会津若松を走る「SLばんえつ物語」号が特に印象に残っています。今では全国でも数少なくなったSLですが、沿線の人々が数多く手を振っているのを見ると、沿線の住民に愛されている存在なのだなと感じました。

本誌でも紹介したとおり、来年度から新しい事業所が開設され、阿賀野川用水地区、阿賀野川左岸地区の事業が着工します。これらの事業で改修される頭首工などの農業水利施設についても同じように、永く地域住民のみなさんに愛される存在になればいいと思う、今日この頃です。



「SLばんえつ物語」号



北陸農政局

信濃川水系土地改良調査管理事務所

しなちょう

〒951-8133 新潟市中央区川岸町1丁目49番地3
電話 (025) 231-5141 (代)
ホームページ: <http://www.maff.go.jp/hokuriku/kokuei/shinacho/index.html>

事務所までの案内



◎下のコードでGoogle Mapに表示できます！



農林水産省

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。